



あに

編集と発行 秋田県阿仁町役場総務課

印刷所 秋田県阿仁町水無安東印刷所

161号

76

1月

頒価 10円



女子リレーのスタート、ゼッケン11が阿仁第一中、12番が第二中、零下9℃寒さを吹きとばし、熱戦がつづいた

雪の精鋭四百五十七名

第19回全県中学校スキー大会

吹きさらば雪が、走る若者を容赦なくたぎつける息をはずませ、氷ついた汗がちらりとなり、全身まっ白となった選手がゴールを目ざして力走する。……第十九回全県中学校スキー大会は、一月十八日から三日間、折からの寒気の中を、四百五十七名の若者が日頃鍛えた力と技を競い合いました。

当町では、四度目という全県大会、ことしは、雪不足で予定より一週間遅れの開催となりましたが、三十八校の精鋭が母校の名譽をかけて元気に参加、中には一校一名という横手、平鹿の鳳中学校の伊藤選手、みごと大回転一位となった秋大附属中の大橋ワカナ選手がいます。

第一中、前田中のプラスバンドを先頭に、町内バレードでは沿道の町民が小旗を振って歓迎。第二中桐越選手が四百五十七名を代表して選手宣誓、力強い声が体育館いっぱいひびく。

阿仁スキー場でのジャンプ、回転、大回転、手に汗をにぎる地元の声援をうけて、回転でみごと第一中の仙北谷、庄司の両選手が優勝、声援にこたえてくれた距離競技場となった吉田会場では、零下九度風速十米の吹雪の中での熱戦がつづいた。

「すばらしい大会でした。これほどの歓迎をうけたことはなく、地元のみなさんに感謝します」。大会々長の閉会式のことばでした。

町の人口

7,256人

(1人増)

男 3,473

女 3,783

世帯 1,803

(1世帯増)

転入 12人

転出 11人

出生 7人

死亡 7人

50年12月31日現在住民
基本台帳人口による

ダイヤルは正確に

47年ぶり 電話自動化スタート

料金 一回管内三分七円
定額月 七〇〇円



二二二一は役場、町立病院は二二二五、一月二十一日午後二時から電話の自動化がスタートしました。

郵便局長の吉田さんの話では、町に電話がついたのが昭和四年の三月、二十七台でスタートしたとのこと以来四十六年間「モシモシ交換ですか、〇〇番おねが

町民のみなさん あけましておめでとうございます。健康で新春をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。



年頭に当り

町長 沢井作蔵

かえりみますと不況に明け暮れた昨年は、内外ともに深刻な一年であつたといえます。国の総需用抑制により、国、県からの財源が思うように期待できなかつたため一部、事業に制約をうけましたが、計画した事業はおよそ遂行できる見とおしとなりました。たゞ、歳入不足により

たいと考えています。

た事業の選

択につとめ

住民に満足いただけるよう運営と経営の改善につとめる計画です。

森吉山大型スキー場は、将来の観光の中心となるものであり、早期実現により農、林、鉱工、観光という町政の四本の柱を確立した

成します

が、これ

を機会に

より一層

にこそ、町民みんなが助け

合い、協力しあつて行かな

ければと痛感いたしてお

ります。

みなさんのご指導、ご支

援をお願いし、ご挨拶とい

たします。

電話番号簿には、火災・

救急は一一九番となつてい

ますが、これはあくまでも

緊急を要する場合の非常電

話であり、阿仁消防署に普

通の要件で連絡のときは、

電話番号簿には、火災・

救急は一一九番となつてい

ますが、これはあくまでも

緊急を要する場合の非常電

話であり、阿仁消防署に普

通の要件で連絡のときは、

電話番号簿には、火災・

救急は一一九番となつてい

ますが、これはあくまでも

緊急を要する場合の非常電

話であり、阿仁消防署に普

通の要件で連絡のときは、

電話番号簿には、火災・

救急は一一九番となつてい

ますが、これはあくまでも

緊急を要する場合の非常電

話であり、阿仁消防署に普

通の要件で連絡のときは、

電話番号簿には、火災・

救急は一一九番となつてい

ますが、これはあくまでも

緊急を要する場合の非常電

話であり、阿仁消防署に普

通の要件で連絡のときは、

電話番号簿には、火災・

救急は一一九番となつてい

ますが、これはあくまでも

緊急を要する場合の非常電

話であり、阿仁消防署に普

通の要件で連絡のときは、

電話番号簿には、火災・

救急は一一九番となつてい

ますが、これはあくまでも

緊急を要する場合の非常電

話であり、阿仁消防署に普

通の要件で連絡のときは、

電話番号簿には、火災・

救急は一一九番となつてい

ますが、これはあくまでも

緊急を要する場合の非常電

話であり、阿仁消防署に普

通の要件で連絡のときは、

電話番号簿には、火災・

救急は一一九番となつてい

ますが、これはあくまでも

緊急を要する場合の非常電

話であり、阿仁消防署に普

通の要件で連絡のときは、

電話番号簿には、火災・

救急は一一九番となつてい

ますが、これはあくまでも

緊急を要する場合の非常電

話であり、阿仁消防署に普

通の要件で連絡のときは、

電話番号簿には、火災・

救急は一一九番となつてい

ますが、これはあくまでも

緊急を要する場合の非常電

話であり、阿仁消防署に普

通の要件で連絡のときは、

電話番号簿には、火災・

救急は一一九番となつてい

ますが、これはあくまでも

緊急を要する場合の非常電

話であり、阿仁消防署に普

通の要件で連絡のときは、

電話番号簿には、火災・

救急は一一九番となつてい

ますが、これはあくまでも

緊急を要する場合の非常電

話であり、阿仁消防署に普

通の要件で連絡のときは、

電話番号簿には、火災・

救急は一一九番となつてい

ますが、これはあくまでも

緊急を要する場合の非常電

話であり、阿仁消防署に普

通の要件で連絡のときは、

電話番号簿には、火災・

救急は一一九番となつてい

ますが、これはあくまでも

緊急を要する場合の非常電

話であり、阿仁消防署に普

通の要件で連絡のときは、

電話番号簿には、火災・

救急は一一九番となつてい

ますが、これはあくまでも

緊急を要する場合の非常電

話であり、阿仁消防署に普

通の要件で連絡のときは、

電話番号簿には、火災・

救急は一一九番となつてい

ますが、これはあくまでも

緊急を要する場合の非常電

話であり、阿仁消防署に普

通の要件で連絡のときは、

電話番号簿には、火災・

救急は一一九番となつてい

ますが、これはあくまでも

緊急を要する場合の非常電

話であり、阿仁消防署に普

通の要件で連絡のときは、

電話番号簿には、火災・

救急は一一九番となつてい

ますが、これはあくまでも

緊急を要する場合の非常電

話であり、阿仁消防署に普

通の要件で連絡のときは、

電話番号簿には、火災・

救急は一一九番となつてい

ますが、これはあくまでも

緊急を要する場合の非常電

話であり、阿仁消防署に普

通の要件で連絡のときは、

電話番号簿には、火災・

救急は一一九番となつてい

ますが、これはあくまでも

緊急を要する場合の非常電

話であり、阿仁消防署に普

通の要件で連絡のときは、

電話番号簿には、火災・

救急は一一九番となつてい

ますが、これはあくまでも

緊急を要する場合の非常電

話であり、阿仁消防署に普

通の要件で連絡のときは、

電話番号簿には、火災・

救急は一一九番となつてい

ますが、これはあくまでも

緊急を要する場合の非常電

話であり、阿仁消防署に普

通の要件で連絡のときは、

電話番号簿には、火災・

救急は一一九番となつてい

ますが、これはあくまでも

緊急を要する場合の非常電

話であり、阿仁消防署に普

通の要件で連絡のときは、

電話番号簿には、火災・

救急は一一九番となつてい

ますが、これはあくまでも

緊急を要する場合の非常電

話であり、阿仁消防署に普

通の要件で連絡のときは、

電話番号簿には、火災・

救急は一一九番となつてい

ますが、これはあくまでも

緊急を要する場合の非常電

話であり、阿仁消防署に普

通の要件で連絡のときは、

電話番号簿には、火災・

救急は一一九番となつてい

ますが、これはあくまでも

緊急を要する場合の非常電

話であり、阿仁消防署に普

通の要件で連絡のときは、

電話番号簿には、火災・

救急は一一九番となつてい

ますが、これはあくまでも

緊急を要する場合の非常電

話であり、阿仁消防署に普

通の要件で連絡のときは、

電話番号簿には、火災・

救急は一一九番となつてい

ますが、これはあくまでも

緊急を要する場合の非常電

話であり、阿仁消防署に普

通の要件で連絡のときは、

電話番号簿には、火災・

救急は一一九番となつてい

ますが、これはあくまでも

緊急を要する場合の非常電

話であり、阿仁消防署に普

通の要件で連絡のときは、

電話番号簿には、火災・

救急は一一九番となつてい

ますが、これはあくまでも

緊急を要する場合の非常電

話であり、阿仁消防署に普

通の要件で連絡のときは、

電話番号簿には、火災・

救急は一一九番となつてい

ますが、これはあくまでも

緊急を要する場合の非常電

話であり、阿仁消防署に普

通の要件で連絡のときは、

電話番号簿には、火災・

救急は一一九番となつてい

ますが、これはあくまでも

緊急を要する場合の非常電

話であり、阿仁消防署に普

通の要件で連絡のときは、

電話番号簿には、火災・

救急は一一九番となつてい

ますが、これはあくまでも

緊急を要する場合の非常電

話であり、阿仁消防署に普

通の要件で連絡のときは、

電話番号簿には、火災・

救急は一一九番となつてい

ますが、これはあくまでも

緊急を要する場合の非常電

話であり、阿仁消防署に普

通の要件で連絡のときは、

電話番号簿には、火災・

救急は一一九番となつてい

ますが、これはあくまでも

緊急を要する場合の非常電

話であり、阿仁消防署に普

通の要件で連絡のときは、

電話番号簿には、火災・

救急は一一九番となつてい

ますが、これはあくまでも

緊急を要する場合の非常電

話であり、阿仁消防署に普

通の要件で連絡のときは、

電話番号簿には、火災・

救急は一一九番となつてい

ますが、これはあくまでも

緊急を要する場合の非常電

話であり、阿仁消防署に普

通の要件で連絡のときは、

電話番号簿には、火災・

救急は一一九番となつてい

ますが、これはあくまでも

県・町民税の申告

お忘れなく 2月17日から

昭和51年度の県、町民税の申告、並びに納税相談を下記日程で行ないます。各家庭にチラシを配布しますが、ぜひご都合をつけておいてください。

申告部落	申告月日	時 間	申告場所
打当、前山	2月17日 火	午前 10時～4時	打当部落会館
中村、打当内	〃	〃	中村公民館
菅生、小倉、野尻 鳥越、戸島内、棚 木沢	2月18日 水	〃	戸島内福祉館
比立内新町、新中 牛滝、長畑、羽立	2月19日 木	〃	大阿仁支所 (公民館)
比立内上記以外	2月20日 金	〃	〃
幸屋渡、鳥坂、岩 ノ目沢	2月23日 月	〃	〃
幸屋	2月24日 火	10時～2時	幸屋児童館
笑内	〃	〃	笑内児童館
萱草	2月25日 水	〃	萱草児童館
伏影	〃	〃	伏影児童館
根子	2月26日 木	10時～3時	根子児童館
荒瀬、向岱、小沢	2月27日 金	〃	荒瀬公民館
湯口内	2月28日 土	〃	湯口内 部落会館
小淵	〃	〃	小淵部落会館
吉田	3月1日 月	〃	吉田公民館
下小様	3月2日 火	〃	柴田兵吉宅
土倉地区	〃	11時～2時	戸嶋鶴男宅
上小様(土倉地区 を除く)	〃	11時～2時	三枚小学校
畑町、上新町、下 新町、水無、荒瀬 新川、畑町東裏	3月4日 木 3月5日 金	9時～4時	阿仁町役場



仙北谷牧子選手

〔仙北谷選手の写真〕



仙北谷(女) 庄司(男) が優勝

女子総合で第一中が二位

三十八校四百五十七名の選手が、十種目のタイトルをめざした中で、女子回転で第一中の仙北谷牧子選手が、男子大回転で庄司修選手がみごと優勝し、地元の声援にこたえました。

とくに、女子回転では一位から三位までを第一中の選手が占めるといふ大活躍で、女子総合二位の原動力となつていきます。



庄司修選手

- 〇複合競技 畠山 良明(尾去沢中)
- 〇純ジャンプ 松橋 暁(小坂中)
- 〇リレー競技 男子 小坂中 七位 第一中

- 〇男子距離10K 松橋知己(森吉米内沢)
- 〇女子距離5K 目時るり子(小坂中)
- 〇男子小坂中 52点
- 〇女子小坂中 51点
- 〇男子第一中 28・5点
- 〇女子第一中 28・5点

阿仁スキー場ロープ塔を無料開放しています
ご利用ください

- 〇男子小坂中 八位 松岡勇人 第一中
- 〇女子回転 仙北谷牧子 第一中
- 〇男子大回転 庄司修 (第一中)
- 〇女子大回転 大橋ワカナ(秋大附中)
- 〇男子伊藤恵理子 第一中
- 〇女子伊藤恵理子 第一中
- 〇男子大回転 庄司修 (第一中)
- 〇女子大回転 大橋ワカナ(秋大附中)
- 〇男子伊藤恵理子 第一中
- 〇女子伊藤恵理子 第一中

12月定例町議会

十二月定例町議会で決まった主な事項は次のとおりです。

- 〇職員給与と条例の改正 人事院勧告に伴ない、職員給与が一〇・八五%引上げられ、これに関する条例が改正されました。
- 〇町の各会計の予算補正 職員給与引上げを中心として、一般会計および各特別会計の予算が、次のとおり補正(増減額)されました。
- 〇一般会計 職員給与引上げのため約三千八百万円の財源が必要でしたが、当初予算の中で、病院への繰入金二千万円が出さなくてもよいことになり、ほか、事業の一部変更や諸経費の節減などで全体で一千六百八十八万六千円が減額となりました。この結果、一般会計は十三億五千三百六十六万三千円となりました。
- 〇農業共済会計 二十七万円増
- 〇国民健康保険会計 四百三十四万八千円増
- 〇中村診療所会計 八万五千円減
- 〇大阿仁財産区会計 三万七千円増
- 〇水道事業会計 百四十六万六千円増
- 〇病院事業会計 千九百二十九万九千円増
- 〇阿仁合、大阿仁両財産区 管理委員の選任に同意
- 〇阿仁合財産区 柴田吉治(下小様) 柳谷藤松(小淵、庄司宏太郎(吉田)、小武海芳雄(水無)、飛沢奥松(銀山)高橋長作(荒瀬川)、伊藤照夫(荒瀬)。
- 〇大阿仁財産区 佐藤佐吉(根子)、石川福太郎(笑内)、松橋久八(幸屋渡)、佐藤時幹(幸屋)、木沢六太郎(比立内)、高堰鉄弥(戸島内)、鈴木明治(打当)。

老人ホーム慰問

- 〇老人ホームに、十二月中次の善意がよせられました。
- 〇秋田市花王製品販売会社から洗剤十六箱。
- 〇阿仁部日赤奉仕団(代表土濃塚イマ)が一万五千元
- 〇専売公社大館営業所からタバコ二百七十五個。
- 〇大町母の会(会長小武海
- ウタ外十一人)から、化粧石鹸ダンボール箱。
- 〇横町佐藤里子さんから、ミカン一箱。
- 〇阿仁町社会福祉協議会から、歳末たすけあい義援金として一人宛七百円を。
- 〇鷹巣町教会幼稚園児一同から、クリスマスマスの義援金として金五千元。
- 〇上小阿仁社会福祉協議会から、歳末お見舞金二千元



かぜの予防

健康だより

- (1) 衣服を気温にあわせて着る。
- (2) 汗のあとしまつをしつかりする。
- (3) 湯ざめ、うたたねをしない。
- (4) 外から帰ったらうがいをする。
- (5) 食べものは、好ききらいなくなくても食べる
- (6) 十分な睡眠、休息をとる。

よくくかぜは万病のもとと云いますが、この格言は日本人の大好きなものの一つで、ドクターでさえ平気で口にします。かぜの合併症はそんなに多くはなく万病どころか、ごく限られています。たとえば中耳炎扁桃腺炎、鼻の副鼻腔炎、(蓄膿症)腎炎、気管支炎肺炎、髄膜炎など、いろんな合併症があるけれども、その数や種類は限られています。

では、なぜこんな金言が生まれたかというのと、その初期の症状がまつたくかぜとそっくりという病気がいろいろあり、進行してやがて真相が現われてきますがそのため、かぜがこじれて、こんないやな病気になったと誤解し、錯覚してしまうというのが実状です。

仮面をかぶつたかぜがいつばいあるからゆだんもすきもない、というところですがとりもなおさず、かぜにかゝらぬ丈夫なからだづくりが何よりです。

昭和50年中救急車出動内訳

阿仁分署

月別	一般負傷	急病	交通事故	労働災害	水難事故	搬送	計	備考
1月	2						2	
2月	1	4					5	
3月		2	2				4	
4月	1	5		1			5	
5月		3	1				6	
6月		2	2	2			6	
7月	1	2		1		1	5	不搬送はめ死亡のため
8月	2	8	3		1	1	15	不搬送はめ軽症のため
9月		4	1				5	
10月	1	1					2	
11月		5		1			6	
12月		2		1			3	
合計	8	38	9	6	1	2	64	

ピーポーピーポーの音を聞いたとき、一瞬ドキリとさせられます。

六日に一度の出動

ピーポーピーポーの救急車

「どこの誰がどうしたのか」と、その心配にお答えする意味で、消防署阿仁分

署から、一年間の資料を見せていただきました。昨年一年間の救急車出動は六十四回となつています。月にして約五回、六日に一度は出動したことになります。別表でもおわかりのとおり、八月が圧倒的に多くて十五件、暑さと急病人は関係がありそうです。事故の種類では急病が三十八件、交通事故、一般負傷がこれにつづいて、脳卒中が十六件で最も多く、骨折、食中毒、その他となつています。

戦没者遺族に特別弔慰金
先月号の広報でもお知らせしましたが、第二回特別弔慰金が、次の戦没者遺族に対し支給される事になったので御知らせします。請求手続き等については役場福祉係にお問い合わせください。

注意

社会福祉協議会に香典返し

町の社会福祉協議会に、次の香典返しを寄せられました。ご芳志を感謝し故人のご冥福をお祈り申しあげます。

▽根子の佐藤富久栄さんから、(亡父・富松)一万円

慶弔だより12月

◎こんにちは・赤ちゃんの死亡等

(4)日華事変戦没者の遺族(五十年四月一日現在遺族扶助料を受けていない遺族)

お名前 保護者 住所
松橋 秀子 (悦治) 比立内
竹中 由貴 (正利) 向岱
山田 忍 (一弘) 根子
松浦 里佳 (唯) 東裏
吉田 祐子 (清宣) 吉田
上杉麻紀子 (正志) 大町
松岡 秀幸 (民雄) 荒瀬

◎結婚 おしあわせに
高堰 隆 菅生
有馬 美代子 鎌倉市
谷水 幹一 比立内
松橋 孝子 比立内
藤原 愛子 比立内
加賀 陽子 鷹巣町
長岐 陽子 鷹巣町

松橋 三好 比立内
大石 美子 神奈川
山下 庄平 埼玉
加賀 真貴子 埼玉
松橋 均 埼玉
松橋 鉄明 幸屋
松橋 幸子 幸屋
西根 頼明 幸屋
佐藤 子 幸屋
宮野 純子 幸屋
武石 純子 幸屋
おおくやみ 幸屋
おおくやみ 幸屋

歳末助け合い部落別内訳

部落名	戸数	金額	部落名	戸数	金額
上小 様	26	7,800	小 沢	13	4,300
下小 様	18	5,500	荒瀬川	7	2,050
小吉 淵	30	9,200	荒瀬草	145	45,300
湯長 口	73	24,660	萱根	41	13,901
新 野	34	10,200	影内	82	24,560
真大 木	57	16,501	伏笑	12	4,200
大 木	30	10,300	幸屋渡	35	12,100
上 木	14	4,200	幸屋屋	102	32,850
下 木	75	26,900	比立内	28	8,800
新 木	40	12,400	新 中	31	13,400
上 木	17	5,000	牛 煙	8	2,600
下 木	133	57,350	新 煙	26	7,900
新 木	15	5,848	戸島内	62	19,300
上 木	98	37,600	中 村	35	10,700
新 木	53	17,200	打 当	36	10,800
新 木	39	12,400	その他		920
新 木	11	3,500			
新 木	13	4,100			
新 木	5	1,500			
御蔵住宅			計	1,572	531,090

▽下新町の柴田靖雄さんから(亡父・寛耕)二万円。
▽小淵の菊地幸蔵さんから(亡長男・鶴幸)一万円。
▽三枚の戸嶋清勝さんから(亡母・トヨ)二万円。
▽小沢の加賀谷久さんから(亡夫・大吉)一万円。
▽下新町の庄司久さんから昭和五十年三月三十一日までの間に弔慰金の受給権を取得したもの(上記期間中の扶助料受給者の死亡等)

三和産業から
保育園に積木
▽三和産業の清水さんから阿仁合保育園へ、工作材料積木百人分が寄贈。

老人ホーム